

診 療 室 便 り

先日 養育園と更生園の利用者様には健康診断としてぎょう虫検査を、
35歳以上の利用者様には便潜血検査を受けて頂きました。

この検査をしたら何がわかるのでしょうか？



<ぎょう虫検査>

ぎょう虫は寄生虫の一種で人間の大腸・直腸に寄生します。このぎょう虫に感染していないかをたしかめる検査です。

体内に寄生したぎょう虫は、夜になると肛門から出て肛門周辺の皮膚に卵を産み付けます。この時肛門が痒くなり 痒みがひどいと睡眠障害が起こったり集中力が低下したり、引っかき傷から炎症を起こしたりすることがあります。また 肛門から外に出た卵は3週間くらい生存することが出来るため、周りの人に感染してしまうこともあるのです。



<便潜血検査>

何らかの原因で消化管に出血があると、便に血液が混じります。便潜血検査は肉眼で判断できないような出血を調べるための検査です。この検査で陽性となる主な病気は、大腸がんやその他の消化器がん、胃潰瘍、歯肉出血、痔などです。結果が陽性の場合は、更に詳しい精密検査を勧められることに成ります。